

PRESS RELEASE

■内容についてのお問い合わせ

JICA 中国 市民参加協力課 担当：森木、山口
 〒739-0046 広島県東広島市鏡山 3-3-1 ひろしま国際プラザ内
 TEL:082-421-6305 FAX:082-420-8082 HP: <http://www.jica.go.jp/>

全1枚

「青年海外協力隊が取り組む原爆展」 広島県出身隊員、派遣前平和学習

JICA 中国では、広島県出身の青年海外協力隊員を対象として「派遣前平和学習」を実施します。

これまで多くの派遣中の隊員から、「任国で『ヒロシマ』『ナガサキ』『原爆』『平和』についていつも質問される。それに対して被爆の実相を伝える資料やビデオを貸して欲しい。」という要望が寄せられた経緯を踏まえ、2004年から実施しています。「派遣前平和学習」では海外、特に開発途上国でヒロシマ・ナガサキを伝えるために必要な海外向け貸出資料の紹介、原爆展実施状況の情報提供、また、語り部による被ばく証言講話など伝承者の育成という思いも込められています。

また、現在までに57ヶ国で105回（5月末時点現在）の原爆展を実施されており、今後も引き続き各国で実施していきます。これから任国で草の根レベルで取り組む原爆展に向けた隊員の姿を、貴メディアを通じて広く県民に伝えて頂ければ幸いです。

【平和学習日程】

1. 日時 2013年6月24日（月）15：40～18：00
2. 場所 広島市平和記念資料館（東館地下1階）
3. 参加者 青年海外協力隊 出発隊員10名、広島市 JICA デスク 濱長真紀（はまなが まき）
4. 語り部さん 北川建次（きたがわ けんじ）さん（78歳）
 [小学校5年生であった10歳の時、爆心地から1.3km離れた学校の校舎内で、オルガンを弾いていた時に被爆]

時間	プログラム内容
15:45～16:00	青年海外協力隊による各国での原爆展開催状況紹介 「原爆展用ポスター・平和学習資料の海外向け貸出」について説明
16:00～17:00	語り部さんによる被爆証言講話
17:00～18:00	資料館内見学



大田 真弓（ケニア/エイズ対策）
 谷本 恵子（ドミニカ共和国/診療放射線技師）
 宇根川 杏子（モロッコ/看護師）
 空本 季輝（ペルー/野菜栽培）
 柚木 秀徳（エルサルバドル/理数科教師）
 久重 隆寛（ジャマイカ/防災・災害救援）
 横竹 歩（ドミニカ共和国/環境教育）
 大田 遥（タンザニア/コンピューター技術）
 前田 奈緒里（ブータン/食品加工）
 森本 絵里子（ウガンダ/看護師）